

## ＼東京2020オリンピックまであと100日！／ 100日前キャンペーン in 横浜 を実施します



令和3年4月14日（水）に東京2020オリンピック100日前を迎えます。パラリンピック100日前の5月16日（日）まで、キャンペーンを実施します。

さまざまなジャンルのアーティストが参加した東京2020公式アートポスター（※）の展示や制作者からのメッセージ動画を通じ、アートやスポーツの素晴らしさを感じていただくと共に、市内各所でライトアップを実施して街を彩ります。

※東京2020公式アートポスター：東京2020組織委員会が、国内外のアーティストに依頼してオリンピック・パラリンピックをテーマにした芸術作品として制作したアートポスター

### ◆東京2020公式アートポスター制作者からのメッセージ動画放映

横浜での創作活動や個展開催等、横浜に縁のある東京2020公式アートポスター制作者5名の方からいただいたメッセージ動画を放映します。ポスターに込めた思いなど、貴重なお話をぜひご覧ください！

#### 日時・場所

①令和3年4月14日（水）

横浜市新市庁舎アトリウム 大型ビジョン ※午前9時～午後8時までループ上映

②令和3年4月14日（水）～5月16日（日）

東京2020オリンピック・パラリンピック横浜市ウェブサイト内 YouTube

<https://tokyo2020.city.yokohama.lg.jp/>

※無断転載はご遠慮ください。報道関係者の皆様が掲載を希望される場合は「お問合せ先」までご連絡ください。



**ご出演** ※詳細プロフィールは別紙をご参照ください。



金澤 翔子さん  
（書家）



鴻池 朋子さん  
（アーティスト）



佐藤 卓さん  
（グラフィックデザイナー）



野老 朝雄さん  
（美術家）



山口 晃さん  
（画家）

### ◆東京2020公式アートポスター展示

東京2020公式アートポスター全20作品を中心とした展示を行います。東京2020大会の魅力や期待を感じられる、多彩なアーティストによる個性豊かな作品の数々をぜひお楽しみください。

**日時** 令和3年4月14日（水）～4月28日（水）

**場所** 横浜市新市庁舎 展示スペースA

※期間中、展示スペース内でも上記公式アートポスター制作者からのメッセージ動画をモニター放映します。

## ◆100 日前記念ライトアップ

東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催 100 日前を記念し、医療従事者をはじめとする社会活動の維持にご従事いただいている全ての皆様への感謝の気持ちをお伝えすると共に、スポーツを通じて平和について考えるきっかけとなるよう、次のとおりライトアップを実施します。

**日時・内容** **第1回 東京 2020 オリンピック 100 日前**  
令和 3 年 4 月 14 日 (水) 19 時～21 時  
5 色のライトアップ または ※青色のライトアップ

**第2回 東京 2020 パラリンピック 100 日前**  
令和 3 年 5 月 16 日 (日) 19 時～21 時  
3 色のライトアップ または ※青色のライトアップ

※青色のライトアップ

医療従事者をはじめとすご尽力いただいている皆様への感謝の気持ちと、横浜スタジアムで開催される「野球・ソフトボール競技」を応援する気持ちを表現。



大観覧車「コスモクロック 21」  
(照明協力：泉陽興業株式会社)

**場所** 横浜スタジアム、横浜国際総合競技場、大観覧車「コスモクロック 21」、横浜ベイブリッジ ほか  
※詳細は別紙のご協力施設一覧及び地図をご参照ください。



横浜スタジアム ※令和 2 年度試験点灯時  
(照明協力：株式会社横浜スタジアム)



横浜国際総合競技場 (日産スタジアム)  
(照明協力：(公財)横浜市スポーツ協会・管理 JV 共同事業体)

### <その他> 横浜ベイブリッジでのライトアップ

東京 2020 オリンピック 100 日前を契機に大会終了まで (4 月 14 日 (水)～9 月 5 日 (日))、東京 2020 大会のプロモーションをふまえた特別演出 (ブルーとピンク) を予定しています。(照明協力：首都高速道路株式会社)

### <参考> 同時実施 (神奈川県)

**日時** ①令和 3 年 4 月 14 日 (水) 19 時～20 時  
②令和 3 年 5 月 16 日 (日) 19 時～20 時

**場所** 神奈川県庁本庁舎



＼特設ウェブサイト・ツイッター・インスタグラムで情報発信中！／



アカウント名  
@tokyo2020\_ykhm



アカウント名  
@tokyo2020\_yokohama

WEB:東京 2020 大会横浜市ウェブサイト

Twitter:横浜市東京 2020 情報

Instagram:横浜市東京 2020 情報

お問合せ先

市民局オリンピック・パラリンピック推進課 担当課長 田口 真希 Tel 045-671-4585

◆金澤 翔子（かなざわ しょうこ）さん：書家



1985年東京生まれ。5歳から母の師事で書を始める。

2005年に銀座書廊において初の個展を開催。その後、法隆寺、東大寺、薬師寺等で個展・奉納揮毫。福岡県立美術館、愛媛県立美術館、ニューヨーク、チェコ、シンガポール、ドバイ、ロシア等でも個展を開催する。

NHK大河ドラマ「平清盛」揮毫。国体の開会式や天皇の御製を揮毫。紺綬褒章受章。日本福祉大学客員准教授。文部科学省スペシャルサポート大使。

◆鴻池 朋子（こうのいけ ともこ）さん：アーティスト



1960年秋田県生まれ。東京藝術大学絵画科日本画専攻卒業後、玩具、雑貨などのデザインに携わり、現在もその延長で、アニメーション、絵本、絵画、彫刻、映像、歌、影絵、手芸、おとぎ話など、様々なメディアで作品を発表している。場所や天候を巻き込んだ、屋外でのサイトスペシフィックな作品を各地で展開し、人間の文化の原型である狩猟採集の再考、芸術の根源的な問い直しを続けている。

◆佐藤 卓（さとう たく）さん：グラフィックデザイナー



1955年東京生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。同大学大学院形成デザイン修了。株式会社電通を経て1984年、佐藤卓デザイン事務所（現TSDO）設立。「ニッカウヰスキー ピュアモルト」の商品開発から始まり、「ロツテ キシリトールガム」「明治おいしい牛乳」のパッケージデザインなどを手掛ける。また、NHK Eテレ「にほんごであそぼ」アートディレクターを務めるなど多岐にわたって活動。

◆野老 朝雄（ところ あさお）さん：美術家



1969年東京生まれ。東京造形大学で建築を専攻。2001年9月11日より「繋げる事」をテーマに紋様の制作を始め、美術、建築、デザイン等、分野を跨ぐ活動を続ける。

初となる個展（2001年）が横浜で開催されたほか、2006年5月～2008年8月まで横浜のアートスペース BankART Studio NYK にて創作活動を実施。その後もアーツコミッション・ヨコハマの助成を受け、市内で活動を行う等、横浜との縁も深い。

2016年～東京大学工学部非常勤講師、2018年～東京大学教養学部非常勤講師。

◆山口 晃（やまぐち あきら）さん：画家



1969年東京生まれ。群馬県桐生市に育つ。東京藝術大学美術学部油画専攻卒業。同大学大学院美術研究科絵画専攻（油画）修士課程修了。

日本の伝統的絵画の様式を用い、油絵という技法を使って描かれる作風が特徴。成田空港のパブリックアート、新聞小説の挿画、連載漫画、CDジャケットなどを手掛け、幅広い創作活動を展開している。国内外での展示多数。

<100 日前記念ライトアップ ご協力施設一覧>

|    | 5色及び3色のライトアップ  | 青色のライトアップ  |
|----|--|--|
| 施設 | <p>&lt;競技会場&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 横浜スタジアム</li> <li>・ 横浜国際総合競技場（日産スタジアム）</li> <li>・ 神奈川県庁本庁舎</li> <li>・ 大観覧車「コスモクロック21」<br/>（よこはまコスモワールド内）</li> <li>・ みなとみらいグランドセントラルタワー</li> <li>・ みなとみらい21熱供給センタープラント</li> <li>・ 横浜マリントワー</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 磯子スポーツセンター</li> <li>・ コレットマーレ</li> <li>・ 株式会社シンクロン</li> <li>・ ドッグヤードガーデン<br/>（横浜ランドマークタワー）</li> <li>・ ぴあアリーナ MM</li> <li>・ 帆船日本丸（日本丸メモリアルパーク内）</li> <li>・ MARK I S みなとみらい</li> <li>・ 横浜市開港記念会館</li> <li>・ 横浜港大さん橋国際客船ターミナル</li> <li>・ 横浜ハンマーヘッド</li> <li>・ 横浜ベイブリッジ</li> <li>・ 横浜ベイホテル東急</li> </ul> |

※競技会場以外は五十音順で掲載しています。